



# ジョブコーチ支援のご案内

## ジョブコーチ支援とは

- 障害のある方が働く企業に一定期間ジョブコーチが訪問し、本人と企業の双方に支援を行うサービスです。
- 企業が職場として障害のある方を主体的に支える状態（ナチュラルサポート）を目指します。

## ジョブコーチ支援の内容

- 本人、企業のニーズに合わせたオーダーメイド型サービスです。
- 課題の内容や本人の適応状況に合わせて、支援期間、訪問頻度、支援内容等をご提案します。

### 作業場面介入型



<例>  
「作業が覚えられない」  
「ミスがでる」  
「ペースがつかめない」



<例>  
「教えても習熟しない」  
「指導方法に悩む」  
「任せる職務が分からない」

- 本人の作業状況を確認し、遂行状況や環境に応じて、必要な助言を行います。
- 本人に適した仕事のやり方や指導の仕方等について、本人と企業に助言・援助を行います。
- 仕事上必要なコミュニケーションに関する助言・援助を場面に応じて行います。

**集中支援期** 支援開始～1ヵ月  
＜頻度＞週1～2日程度

**移行支援期** 2～3ヵ月  
＜頻度＞月3～4回程度

**フォローアップ** 6ヵ月～1年  
＜頻度＞月1～3か月に1回

### 相談支援中心型

- 本人や企業との相談を中心に行い、本人と企業のコミュニケーションを円滑にしていきます。
- 本人に対しては疲労やストレスのセルフケアに関する助言、企業に対しては職場内のラインケアに関する助言を行います。



<例>  
「コミュニケーションが不安」  
「仕事と健康の両立をしたい」

<例>  
「心身の安定に努めてほしい」  
「職場で必要な配慮を知りたい」



**集中支援期** 支援開始～1ヵ月  
＜頻度＞月2～3回程度

**移行支援期** 2～6ヵ月  
＜頻度＞月1～2回程度

**フォローアップ** 1年程度  
＜頻度＞2～3か月に1回

### 作業場面介入

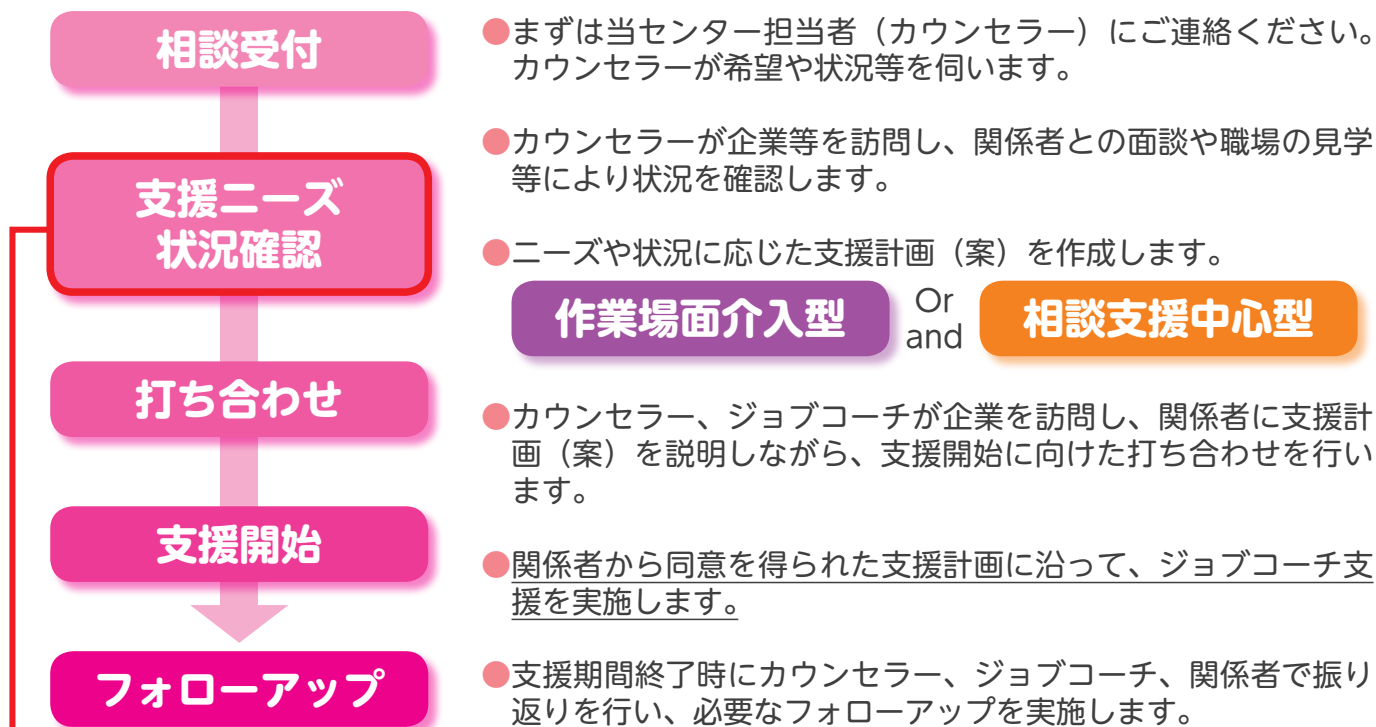
### 相談支援中心

**集中支援期** 支援開始～1ヵ月  
＜頻度＞週1回程度

**移行支援期** 2～3ヵ月  
＜頻度＞月2回程度

**フォローアップ** 6ヵ月～1年  
＜頻度＞月1～3か月に1回

# ジョブコーチ支援の流れ



ジョブコーチ支援に加え、**体系的な企業支援**を計画することも可能です。

ジョブ  
コーチ支援

+

一般社員  
向け研修

他社事例  
の紹介

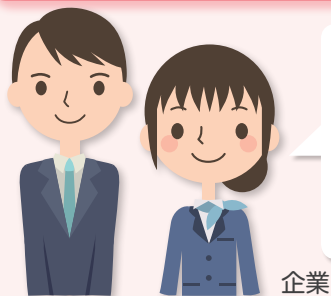
職務設計  
の助言

etc.

## 利用にあたって

- 採用時、在職中、職場復帰のタイミングで利用できます。
- ジョブコーチは通常2名体制で、交互に職場を訪問して支援をします。
- 障害者トライアル雇用中の利用が可能です。
- 職場実習中及び委託訓練中の利用はできません。
- 公的サービスのため費用は無料です。

### 利用者の声



企業

- ・ 本人の障害の特徴が分かり、対応方法が明確になりました。
- ・ 以前よりも、本人とのコミュニケーションがスムーズに行えるようになり、指示や助言がしやすくなりました。

- ・ ジョブコーチとの面談で自身では気づけなかったミスへの対処などについてアドバイスをもらえた。
- ・ 職場で感じた不安などを聞いてもらい、ストレスの感じ方や物事の受け止め方について理解を深められた。



本人



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構新潟支部

新潟障害者職業センター

〒950-0067 新潟市東区大山2丁目13番1号

E-mail niigata-ctr@jeed.or.jp

TEL 025-271-0333  
FAX 025-271-9522